

西部市民センター屋内プールの休館について

1 西部市民センター屋内プールの概要

- ・設置目的 住民のふれあいと連帯感あふれる地域社会づくりを推進し、併せて地域文化活動の振興、生涯学習の充実、健康の増進等を図り、もって豊かな市民生活の形成に資する。
- ・設置場所 青森市大字新城字平岡163-22
- ・建築年度 平成15年（築22年経過） ※開館は平成16年4月1日。
- ・開場時間 午前10時00分から午後8時30分まで
- ・利用者数 令和7年度 22,486人
令和6年度 22,916人

2 休館の経緯

令和8年5月3日（日）の午後4時45分頃、屋内プールの天井材の一部（幅1.5×長さ2.3メートル程度）がプール内及びプールサイドへ落下した。

落下時、プール内に2名、採暖室に2名、更衣室に1名の計5名がプールを利用中だったが、いずれの利用者にもけがはなかった。

落下の原因は現在調査中であり、同プールは安全が確認できるまで休館とする。

【落下部分】



【落下部分拡大】



【落下地点の様子】



【落下した天井材】



3 今後の対応

落下の原因について調査を進めるとともに、復旧に向けて関係部局と協議していく。

なお、市の他の施設（古川市民センター・戸山西小学校の屋内プール及び青森市民室内プール）については、技術職員による安全確認のための目視点検を実施済みである。